

令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第73回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日(土) Bブロック 1回戦 鐘山スポーツセンター総合体育館 Cコート 第2試合

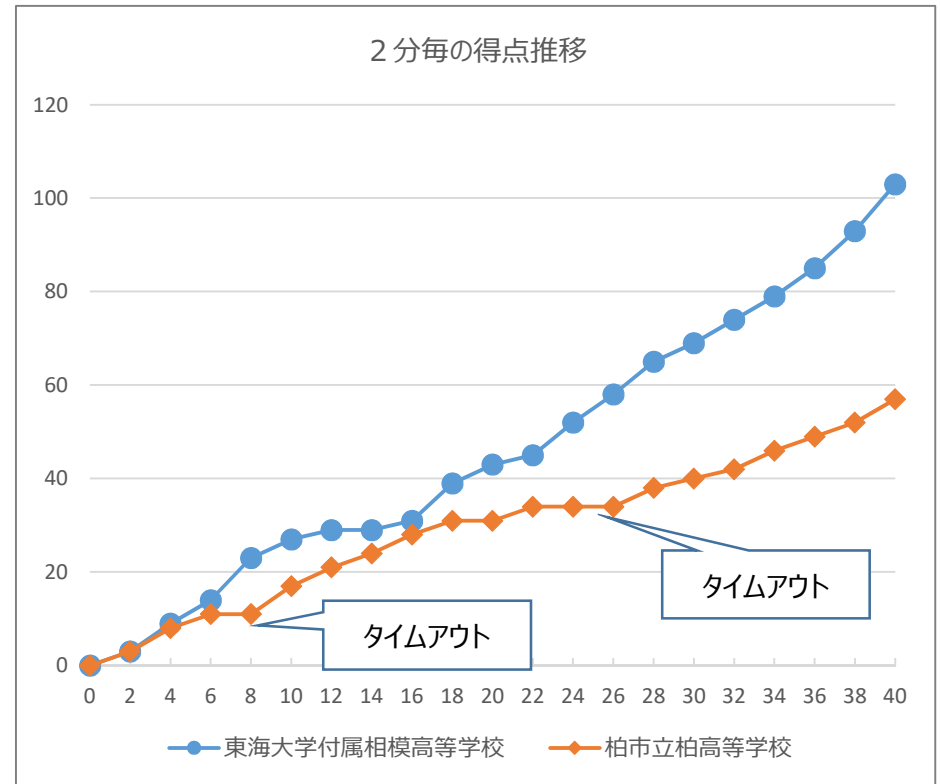
チームA 東海大学付属相模高等学校 (神奈川県)	103	27	1st	17	57	柏市立柏高等学校 (千葉県)	チームB
16		2nd	14				
26		3rd	9				
34		4th	17				
		OT					

Aチーム： 東海大学付属相模高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	熊谷 真希	11	1	3	1	1	6	6	5	0	4	4
2	*	5	菅澤 綾人	9	0	2	4	10	1	2	1	4	3	7
3	*	6	田尻 銀之介	8	0	0	4	6	0	0	2	3	3	6
4	*	7	蛭子 修二	12	0	6	5	8	2	5	1	4	5	9
5	*	8	臼井 将也	10	1	1	3	3	1	1	1	0	4	4
6		9	佐藤 駿也	4	0	0	2	5	0	0	0	0	1	1
7		10	日下 爽	2	0	0	1	1	0	0	1	2	0	2
8		11	立花 諒	22	6	10	2	4	0	2	2	1	1	2
9		12	及川 聖人	2	0	0	1	3	0	0	0	0	1	1
10		13	根岸 遥大	2	0	0	1	1	0	2	0	1	0	1
11		14	小山 開大	4	0	0	1	2	2	4	3	4	3	7
12	*	15	御林 広樹	9	0	1	4	5	1	2	1	3	4	7
13		16	市川 凌大	2	0	0	1	2	0	0	1	0	1	1
14		17	菅原 大夢	6	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0
15		18	土田 トリスタン 葉	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	2
HC/TEAM			原田 政和									0	7	7
			合計	103	10	25	30	53	13	24	19	23	38	61

Bチーム： 柏市立柏高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	3	加藤 幸太	2	0	0	1	3	0	0	1	0	6	6
2	*	5	保科 佑輔	10	1	2	3	4	1	1	2	0	2	2
3		8	小林 幸平	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
4	*	9	二瓶 陽羽	8	1	1	2	7	1	2	2	1	9	10
5		11	栗原 幹大	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
6	*	13	岩本 滉生	4	0	2	2	4	0	2	2	0	1	1
7		16	帖佐 徳真	3	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1
8		18	幸保 慎之介	8	1	6	1	3	3	4	4	0	1	1
9		21	加賀美 拓斗	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
10		24	生野 敬太	4	0	2	1	1	2	8	0	1	0	1
11		25	工藤 海音	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
12	*	27	渡邊 俊介	8	2	6	1	3	0	0	3	2	0	2
13		29	安田 俊哉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		33	土田 歩	2	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0
15		34	廣岡 大翔	4	0	3	1	3	2	7	1	0	3	3
HC/TEAM			稲野辺 聡									2	2	4
			合計	57	6	24	14	31	11	26	18	6	28	34



戦評

記事者：三井 岳人 (山梨県高体連)

1 Q:東海相模・市立柏との一戦、両チームハーフコートマンツでスタート。市立柏#5の3Pでスタート。両チームとも激しいディフェンスから主導権を握ろうとする。東海相模は積極的に1対1を仕掛け得点を重ね、一方市立柏は2対2のピックプレーから得点を狙う。バランス良く得点を重ねた、27-17東海相模リードで終了。

2 Q:東海相模は、一変してピックプレーからの多彩な攻めで得点を狙うが、なかなか決まらない。市立柏は2対2のピックプレーを起点に、アウトサイドシュートを積極的に狙い、#27の3Pシュートで2点差に追いつく。東海相模は安定したディフェンス、#11の連続3Pなどでゲームを立て直し、43-31で前半終了。

3 Q:互いハーフコートマンツでスタート。東海相模は激しいディフェンスからのブレイクで得点を重ねる。市立柏はアウトサイドシュートを狙うが、なかなか決まらず苦しい展開が続く。終始ディフェンスを緩めなかった東海相模が、69-40で終了。

4 Q:控えのメンバーを出す東海相模だが、激しいディフェンスは変わらず、ブレイクなどで得点を重ねる。市立柏は、メンバーチェンジなど必死に食らい付こうとするが、なかなかシュートが決まらず、終始ディフェンスを頑張った東海相模が、103-57で勝利する。

主審	第1副審	第2副審
佐田 幸一 (山梨県)	松本 祐太 (栃木県)	山本 恵一 (山梨県)